キャラクター名	プレイヤー名
國崎夕（くにさきゆう）	

シンドローム	モルフェウス	ワークス	UGNチルドレンB	カヴァー	大学生
	オルクス	年齢	19	性別	女
オプショナル					
覚醒	犠牲	衝動	嫌悪	初期侵食率	31 %
出自	安定した家庭	経験	UGNへの畏怖	邂逅	借り

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	1	0	0			1
感覚	3	1	2			6
精神	1	0	0			1
社会	3	0	1			4

HP	23
行動値	13
(非装備時)	13
戦闘移動	18
全力移動	36

肉体 技能	SL	修正	感覚 技能	SL	修正	精神 技能	SL	修正	社会 技能	SL	修正
白兵			射撃	3		ＲＣ			交渉	3	
回避	3		知覚			意志	3		調達	2	
運転：1ダイス			芸術：フラワーアレンジメント	2		知識：花言葉 +2ダイスに左右されない固定値	2		情報：UGN +1ダイスに左右されない固定値	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：噂話 +4ダイスに左右されない固定値	4	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲： 0 合計回避： 0

所持品	
オルゴールを変形させたブレスレット	
コート（隠しポケット中に植物の種）	
携帯電話	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
あの日、FHに勧誘してきたあの人（モルゲンロート）	P 誠意	N 不安		
両親	P 庇護	N 恐怖		
思い出のオルゴール	P 執着	N 恐怖		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 12 残り財産P： 7

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
コンセントレイト：モルフェウス	2	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果：クリティカル値を-Lvする								
ハンドレッドガンズ・モルフェウス	1	3	マイナーアクション	至近	自身	-	-	
効果：攻撃力＋「Lv＋４」　射程30ｍ　射撃武器作成								
ライトウェイトモード	1	2	メジャーアクション	武器	-	白兵、射撃	-	
効果：このエフェクトを組み合わせた攻撃に対するダイスは-Lv個される								
妖精の手：オルクス	1	4	オートアクション	視界	単体	-	-	
効果：対象の攻撃を助ける、対象が判定ダイスを振った直後に使用、1シナリオにLV回まで使用できる								
隆起する大地；オルクス	3	2	オートアクション	至近	範囲（選択）	-	-	
効果：周囲を守る、対象にHPダメージが適用されるまえに使用受ける予定のダメージを-［LV×4］する1ラウンドに1回まで使用できる								
	★							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

モルフェウスとオルクスのクロスブリード。UGNに所属する構成員見習い。
表向きは花屋の店員さんをしている大学生として生活をしている。特技は花束作りやフラワーアレンジメントで、花屋としての日々は本人も楽しくて気に入っている。
笑顔が素敵なお姉さん。花屋の近くに小中学校があり、ちっちゃな子供の初恋キラー。
性格は穏やかで好奇心旺盛。聞き上手でお客さんや仲間たちの話を笑顔で聞いてくれるが、たまに相手にとっては痛い鋭い指摘もする優しいけどたまにガツンと言うよなお姉さん。
かつては自分に自信のない大人しい子供だったが、UGNの教育と過去にオーヴァードの力で両親を守ったこと（詳細は後記）は彼女の中でかなりの自信になり、だいぶ吹っ切れた。そのためちょっとした遊びなんかに誘ってみると結構ノリノリで参加してくれる。
いつか普通の人間に戻れたなら、他人としてでもいいから両親に会いに行きたいと思っている。
幼稚園児だった5歳頃ジャーム事件をきっかけにオーヴァードに。自身を保護してくれたUGNとチルドレン保護施設には感謝していて、力になりたいと口にしているが・・・。
UGNがただの正義の味方かと聞かれると即答できない。（結果的に両親と離れ離れにされたし一部の黒い噂も知っているので）普段は花屋として生活する傍ら構成員になるための特訓に明け暮れる日々。休日はチルドレン保護施設によく顔を出す。
オルクスの能力の万能さから見習いではあるもののたまにサポート要員として事件解決のため駆り出される。
戦闘スタイルは主に後方支援や援護射撃。モルフェウスの能力で武器化させるのは宝物のオルゴール。戦闘ではサブマシンガンに姿を変える。
ジャームに関しては自身がオーヴァードになったきっかけがジャーム事件だったこともあり恐怖を、そしてオーヴァードの行きつく先として戸惑いを持つ。
FHについてはその行動方針もわかる一方で今まであたった事件にの関係者が一般市民への危害をあまり考えないFH構成員ばかりだったので苦手意識がある。
また、昔事件調査の際出会ったある人物に一度FHへの勧誘を受けていが、現在まで保留の状態である。（より具体的に言えば返事をする前に仲間の加勢があり返事できなかったが正しい）その人が立ち去る前に言ったある言葉が、ずっと心に残っている。
【過去】
國崎夕は日本の一般的でごく平凡な家庭で愛情込めて育てられた。優しくも穏やかな時間は、5歳で終わりを告げることになる。
ある日幼稚園の発表会で失敗した夕を励ますため、夕の両親はその足で夕を連れてデパートへ。そこで夕にオルゴールを買ってあげた。その後ご飯を食べてさあ